

(1) これまでの経過

【中間とりまとめ】

宿泊施設の建て替え・新築については、行政及び事業者において、例えば、既に関発されている場所の活用など、景観や植生を害さない形でハイグレードな宿泊施設の整備を検討していく。

【第1回「立山黒部」世界ブランド化推進会議 資料】

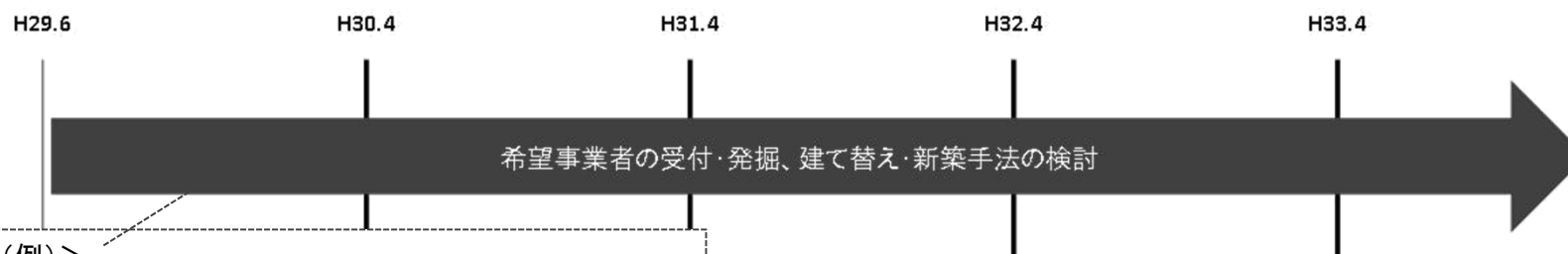
(推進体制)

- 県庁内に「立山黒部アルペンルート宿泊施設整備サポートデスク(仮称)」を設け、宿泊施設の建て替え・新築を予定・希望する事業者を受付・発掘する。
- あわせて、具体的な案件が出てきた場合には、景観や植生などを害さず建て替え・新築を行う手法について、国とも協議し、検討を進める。

<事務局> 富山県

<関係者> 立山黒部貫光(株)、立山山荘共同組合、観光庁、環境省、立山町 など

(スケジュールイメージ)



<検討事項(例)>

- 駅やターミナルの改修等とあわせて一体的な整備
- 自然公園法上の規制の整理
- 他の国立公園における宿泊施設の建て替え・新築事例の研究

(2) スケジュール

8月～ 富山県庁内に「立山黒部エリア宿泊施設サポートデスク」を設置

(名称)

立山黒部エリア宿泊施設サポートデスク(県庁観光振興室内)

(対象事業者)

立山黒部エリア(山麓地域も含む)において、

- ・ 既存宿泊施設の運営等について相談を希望する事業者
- ・ 既存宿泊施設の改修を予定・希望する事業者
- ・ 宿泊施設の整備を新たに予定・希望する事業者

(サポート内容)

- ・ 宿泊施設の運営、整備、改修等に係る助言
- ・ 宿泊施設の整備、改修等に係る行政の支援制度の紹介
- ・ 宿泊施設の整備、改修等に係る関係機関との協議に対する支援

⇒ 具体的な案件が出てきた場合、関係者と協議し、検討を進める。



ホテル立山



立山高原ホテル